

# こころ

あたたかい心、思いやりの心、私達は心の医療を推進します。

## 十全ユリノキ病院

精神科応急入院指定病院

### 〈理念〉

- 一、私達は、前向きで建設的に考えよう。
- 一、私達は、開かれた医療を展開して行こう。
- 一、私達は、自ら学び、研鑽し続けよう。

### 〈基本方針〉

1. 思いやりある、利用者中心の医療を目指す。
2. 過不足のない支援で、社会復帰を促進する。
3. 働き甲斐のある、職場を創り出す。



季節のしゃしん  
「4月の桜と河川敷」

今後も、当院の感染対策委員会が掲げている「感染症から大事なものを守らなければならない」「医療機関として一番に守るべきは患者様・スタッフの命、次に医療機能維持」の言葉と共に、全スタッフは力を尽くす協力体制として、今日も十全ユリノキ病院は「感染対策の基本」を継続してまいります。

当院も感染対策として、病院スタッフだけでなくスタッフの家族も含め「持ち込まない・拡げない・持ち帰らない」を徹底していただき、また入院患者様やそのご家族にも感染対策の基本である、「マスク着用・手洗い・うがい・消毒・換気」について意識・強化していただくことで「十全ユリノキ病院に関わる全ての者」を守り続けてきました。

病原体を「SARS-CoV-2」や命名も未知のウイルスが全世界に発生し、未曾有の災禍となりました。今もなお新型コロナウイルス「新興感染症」は、「型」を変化させながら世界の感染者数を増加させ活動を緩めません。

このウイルスの発生直後から全世界の感染対策は試行錯誤しながらも、「基本的感染対策」や「標準予防策」の重要性を再認識し対応してきました。

2019年12月末  
中国湖北省武漢市で原因不明の肺炎が多発  
2020年1月16日  
武漢市に滞在歴のある神奈川県在住中国人男性の感染が初めて確認  
2020年1月28日  
武漢市へ渡航歴のない奈良県在住ツアーバス運転手の感染が報告  
これが国内感染症二例目  
2月1日  
感染症法 指定感染症に指定  
2月3日  
クルーズ船「ダイヤモンドプリンセス号」横浜港に入港  
多数の感染者確認  
WHOはこの疾患を「COVID-19」に命名  
2月11日

## 当院における感染管理について 「感染対策の基本」を継続・コロナウイルスと共に

看護部部長 松原 ゆかり

# 病院周辺桜



## 所在地のご案内



交通のご案内 JR新居浜駅より南 約5km  
 〈市内バス〉 山根グランドバス停より徒歩……約10分  
 〈タクシー〉 JR新居浜駅より……約10分  
 〈車〉 新居浜ICより西 約2km……約3分

## 編集後記

第52回目となる広報誌「こころ春号」を発刊いたしました。

コロナ禍が続く中、新年度を迎えましたが、当院では令和4年4月1日、新入社員が入职しました。若者のエネルギーが先輩職員に活力を与えてくれることを期待しています。

## 十全ユリノキ病院

〒792-0844 愛媛県新居浜市角野新田町1-1-28  
 TEL0897-41-2222 FAX0897-41-2224  
<http://www.juzenhp.jp/>  
 E-mail juzen@juzenhp.jp



## 関連施設

- ◎生活のしづさをもち患者さまの社会参加と社会復帰をお手伝いしています。  
**自立訓練(生活訓練・宿泊型訓練)事業所国領荘** 愛媛県新居浜市角野新田町1-1-28  
 TEL0897-41-2258
- ◎単身生活が困難な患者さまの生きがいをもった自立への道を援助しています。  
**グループホーム 船木の里** 愛媛県新居浜市国領甲4819-5  
 TEL0897-41-2258
- ◎患者さまのご家庭に伺い、療養上のお世話・援護を行っています。  
**訪問看護ステーションれんげの会** 愛媛県新居浜市角野新田町1-1-28  
 TEL0897-43-5653
- ◎生活に関する相談や福祉サービスの紹介などを行っています。  
**指定相談支援事業所まごころの会** 愛媛県新居浜市角野新田町1-1-28  
 TEL0897-47-6682
- ◎お年寄りの生活にふさわしい環境の中で共同生活を行い、生活能力の回復と維持を図っています。  
**グループホームむつみの家** 愛媛県新居浜市中萩町9-52  
 TEL0897-43-1022



# ユマニチュード①

## ◆ユマニチュードとは

ユマニチュードはフランス発祥の認知症の人や高齢者に限らず、ケアを必要とするすべての人に向けた、人間らしさを大切にするケアです。「見る」「話す」「触れる」「立つ」という人間の持つ特性に働きかけます。ケアの専門職だけでなく、誰でも知識と技術を身につければ、ケアを受ける人に「やさしさ」を伝えることができます。

当院では、ユマニチュードについてすべての職員が知り、取り組めるように定期的に研修会を行っています。認知症や高齢者の利用者様、患者様のケアの場面でユマニチュードのケアの取り組みが広がっています。

## ◆ユマニチュード「見る」技術について

認知症や高齢になると、私たちが想像しているより視野が狭くなっています。

視野の外から、声をかけても誰かがそばにいると気が付かず、言葉を認識していないことが多いのです。そこで、どのようにすれば、「私はここにいますよ」と伝えることができるのかその方法をお伝えします。

まず、正面から近づいて相手の視線をとらえま

## 【ユマニチュード4つの柱】



す。私達は後ろや横から声をかけたり、上から声をかけることがあります。気付いてもらえないことがあります。また、近いところから視野に入ること、びっくりさせてしまいます。「見る」技術では、遠くから相手の視野に入ってゆっくり近づくことで、びっくりさせず、あなたが来たことに気が付いてもらえます。

正面から、近く、水平に、長い時間見ることで、相手に私たちの優しさが伝わります。

ケアの場面でこの技術を使うことで、患者様の返事がもらえたり、笑顔をいただくことができます。

ぜひ、この「見る」技術をご家族の介護や、ケアの場面で意識して使ってみてください。



# 慰霊祭の実施

令和4年3月12日(土)、慰霊祭を3年ぶりに実施しました。

瑞應寺さまに法要をしていただきました。



# 看護職員募集

自分らしく生き生きと働くことのできる職場環境の中で、素晴らしい看護の実現と専門職としての資質向上を目指し、私たちと共に成長しませんか？

- 看護師・准看護師 中途採用者随時募集(5名)
- 看護助手 中途採用者随時募集(5名)

受付期間：随時

\* 施設見学も随時可能です。

お問い合わせ先 TEL(0897)41-2222(総務課/黒部)



# 部署紹介 作業療法科

## 作業療法(OT)について

私たちは、誰もが自身の身体を遣い、様々な活動を行う事で生活を成り立たせています。

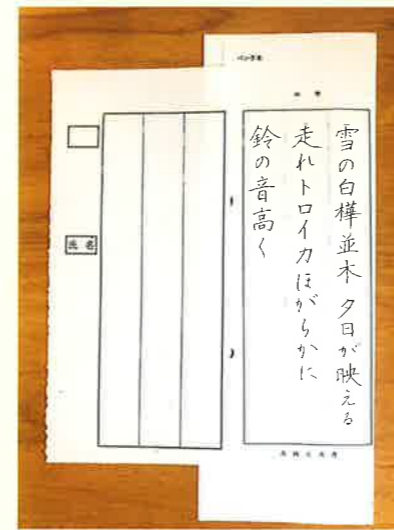
具体的には…

「お風呂に入る事」「着替える事」「食べる事」「睡眠をとる事」などの日常に欠かせない事から、「人と話す」「友達と遊ぶ」などの人と接する事や「ものを作る」「音楽を聴く」「スポーツをする」といったことまでもが「作業」に含まれます。

そういった普段、人が生活の中で行う活動(「作業」)を、個人の症状や特性にあわせて、環境やレベルを調整しながら回復を目指す治療の事を作業療法といえます。

当院の作業療法では、病棟での作業療法と外来作業療法を実施しています。

病棟での作業療法は、創作・作業・ペン習字・OTカフェ・ストレッチ・映画や音楽映像の上映・園芸・レクリエーション等多様なOTプログラムをそれぞれの目的に応じて集団や個別に行っています。



外来作業療法では、短時間の活動参加の場、気分転換や楽しみの場、生活の振り返りや作業所へ通う準備の場としてご自宅での生活をサポートさせていただきます。

私たち、作業療法士はご利用者様とご利用者



様をとりまく多職種の職員と情報共有しながら、ご利用者様の生活がしやすくなる工夫を一緒に見つけていく事を常に考えています。



これからもご利用者様が「利用して良かった、楽しかった、生きる勇気、元気が湧いてきた」と感じて頂けるように、これからも常に学び、考えながらチャレンジし続ける事を実践していきます。

# 定年式

令和4年3月31日(木)、定年式が行われました。3名の定年者に感謝状と記念品を贈呈しました。定年を迎えられた皆さん、本当にお疲れ様でした。

また、これからも当院での活躍をお願いしたいと思います。

# 入社式

令和4年4月1日(金)、入社式が執り行われ、看護師・作業療法士・管理栄養士計4名の入職がありました。

入社式後、病院の歴史や成り立ち、各部署での役割等について研修が行われました。

これからは、医療従事者として一歩ずつ成長し、活躍してくれる事を期待しています。

